			小　計									
合　計												

備考

1　この表は、発生の年を同じくする災害に係る復旧事業が全部完成した場合に、各年災害別に作成すること。

2　廃止した工事があるときは、当該工事の金額を決定工事費の欄に括弧書で外書し、廃止報告の年月日を摘要欄に記載すること。

3　第１表の備考２から備考４までと同じ。

別記第五号様式の（海岸の場合）中（第３表）を削り、（第４表）を（第３表）とし、同様式の（林地荒廃防止施設の場合）の（第１表）の備考以外の部分を次のように改める。

（第１表）

平成　　年林地荒廃防止施設災害復旧事業一部成功表

都道府県工事

種別	決定		しゅん功		差引		工事の施行期間	摘要
	箇所数	金額	箇所数	金額	増	減		
山林砂防施設								
海岸砂防施設								
合　計								

別記第五号様式の（林地荒廃防止施設の場合）の（第２表）を次のように改める。

（第２表）

平成　　年林地荒廃防止施設災害復旧事業全部成功表

都道府県工事

種別	施行年度	決定		しゅん功		差引		摘要
		箇所数	金額	箇所数	金額	増	減	
山林砂防施設	平成　年度							
	平成　年度							
	計							
海岸砂防施設	平成　年度							
	平成　年度							
	計							
合　計								

備考

1　この表は、発生の年を同じくする災害に係る復旧事業が全部完成した場合に、各年災別に作成すること。

2　廃止した工事があるときは、当該工事の金額を決定金額の欄に括弧書で外書し、廃止報告の年月日を摘要欄に記載すること。

別記第五号様式の（林地荒廃防止施設の場合）の（第３表）の備考を次のように改める。

備考

1　法第２条第２項に規定する災害復旧事業の工事以外の工事を併せて施行したときは、その工事費をしゆん功工事費の欄に括弧書で上段に記載すること。

2　令第７条第１項の設計変更の同意を得た災害復旧事業については同意書の年月日及び番号を、同項の軽微な設計変更をした災害復旧事業についてはその概要を変更設計概要の欄に記載すること。

3　令第３条第２項の規定に該当する場合には、未着手又は未成の工事費は、前の災害復旧工事の成功箇所表の決定工事費の欄に括弧書で上段に内書し、摘要欄に当該前の災害復旧工事を後の災害復旧工事と併せて決定した旨を記載し、当該後の災害復旧工事の成功箇所表の決定工事費の欄に未成工事費を括弧書で上段に外書し、摘要欄に当該前の災害復旧工事の年災別及び工事番号を記入すること。

別記第五号様式の（林地荒廃防止施設の場合）中（第４表）を削り、（第５表）を（第４表）とし、同様式の（地すべり防止施設の場合）の（第１表）の備考以外の部分を次のように改める。

（第１表）

平成　　年地すべり防止施設災害復旧事業一部成功表

都道府県工事

工事番号	区域名	郡市町村字名	決定		しゅん功		差引		工事の施行期間	摘要
			箇所数	金額	箇所数	金額	増	減		
合　計										

別記第五号様式の（地すべり防止施設の場合）の（第２表）を次のように改める。

（第２表）

平成　　年地すべり防止施設災害復旧事業全部成功表

都道府県工事

工事番号	区域名	施行年度	決定		しゅん功		差引		摘要
			箇所数	金額	箇所数	金額	増	減	
		平成　年度							
		平成　年度							
		計							